



茨建協

ニュース

IBAKENKYOU NEWS

2026.8 NO.685



いばらき建設フォトコンテスト2025

Web作品 A部門 入選 『新緑の水路橋』 五條芳壽

CONTENTS

- チャレンジいばらき建設業者表彰式
- 北関東3県建設業協会の合同会議
- 奨学金返済支援制度など説明会
- 常総支部が全建から献血活動で表彰

発行：一般社団法人 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

☎ 029-221-5126(代)

編集：日本工業経済新聞社・水戸支局

<http://www.ibaken.or.jp/>

31社10名(3JV)栄誉に輝く

～チャレンジいばらき～ 第68回建設業者表彰

茨城県は7月29日、「2026年度～チャレンジいばらき～第68回建設業者表彰式」を県庁講堂で執り行いました。栄えある受賞者は、知事表彰「建設DX賞」10社、知事表彰「優秀技術者賞」5名、知事表彰「新たな担い手賞」5名、農林水産部長表彰5社、土木部長表彰13社、企業局長表彰3社です。まことにめでとうございました。



建設業の課題に挑戦した企業と優秀施工の技術者が受賞しました

表彰式では、大井川和彦知事が受賞者の栄誉を称え、「本表彰は、建設業を取り巻く課題に果敢に挑戦した事業者や、特に優れた施工を実現した技術者、次世代を担う優秀な若手技術者などの皆様の功績をたたえるものです。受賞者の皆様のたゆまぬ努力と研鑽が広く共有され、他の建設業者や技術者の模範となることで、建設DXの更なる推進と担い手確保・育成の取り組みにつながることを期待しております」とあいさつ。

続けて「受賞者の皆様におかれましては、今後とも技術の研鑽と新たな挑戦を重ねられ、建設業

の持続的な発展をけん引していただくとともに、「新しい茨城」づくりと県民の安全・安心の確保に、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます」と述べました。

本会からは、受賞者の方々に記念品を贈り、栄誉を称えました。

茨城県の建設業者表彰は、建設業の健全な振興発展のため、生産性の向上や働き方改革、労働環境改善による担い手の育成・確保等の新たな取り組みへの積極的なチャレンジを促進するために行っています。

知事表彰「建設DX」賞 は10社

第 68 回 茨城県建設業者表彰 受賞者

知事表彰「建設 DX 賞」建設業者（10 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
(株)大貫工務店	大貫 茂男	水戸市	一級河川石川川 河川改修工事	大洗町 大貫町
(有)苅部建設	苅部 好美	下妻市	主要地方道つくば古河線 道路改良舗装工事	下妻市 大園木
キムラ工業(株)	木村 保幸	牛久市	主要地方道竜ヶ崎阿見線 道路改良工事	牛久市 久野町
(株)成財基業	古山 晃	つくば市	上河原崎・中西地区 排水管路工事（E街区その2）	つくば市 島名
東亜工業(株)	池田 一郎	つくば市	主要地方道土浦境線 道路改良舗装工事	つくば市 遠東
(株)大須賀工務店	大須賀和裕	ひたちなか市	茨城港常陸那珂港区 臨港道路3号線排水整備工事（その1）	ひたちなか市 長砂
(株)郡司建設	郡司 誠	鹿嶋市	一般県道須賀北埠頭線 道路舗装修繕工事（その19）	鹿嶋市 泉川
(株)アロウズ	新井 達夫	筑西市	主要地方道筑西つくば線 道路改良舗装工事	筑西市 松原
白田工建(株)	白田 唯雄	桜川市	一級河川桜川 河川改修工事（その3）	桜川市 真壁町飯塚
吉原建設工業(株)	吉原 則夫	大子町	急傾斜指定地金町ー3 急傾斜地崩壊対策工事	大子町 大子

知事表彰「優秀技術者賞」主任（監理）技術者（5 名）

氏名	所属建設業者名	所在地	工事名	工事箇所
稲葉 仁	山本・池田JV	土浦市	土浦保健所他改築工事	土浦市 下高津
未栖 秀幸	(株)折本工業	土浦市	かんがい排水事業木田余地区 第3工区排水路工事	土浦市 木田余
宇津野賢市	(有)苅部建設	下妻市	主要地方道つくば古河線 道路改良舗装工事	下妻市 大園木
栃木 清秀	飯島建設(株)	潮来市	鹿島港海岸日川海岸 高潮施設嵩上工事（その7）	神栖市 北浜
鈴木 政貴	吉原建設工業(株)	大子町	急傾斜指定地金町ー3 急傾斜地崩壊対策工事	大子町 大子

知事表彰「新たな担い手賞」主任（監理）技術者（5 名）

氏名	所属建設業者名	所在地	工事名	工事箇所
砂森 拓也	日立土木(株)	日立市	主要地方道 日立常陸太田線 歩道新設工事	日立市 諏訪町
中澤 達郎	森田建設工業(株)	古河市	主要地方道 つくば古河線 道路改良舗装工事	古河市 東山田
塚原 崇人	東亜工業(株)	つくば市	主要地方道 土浦境線 道路改良舗装工事	つくば市 遠東
山本 樹理	山金建設(株)	那珂市	総合福祉会館外壁他改修工事 (第1期 北・東面)	水戸市 千波町
西 遥輝	(株)横河NS エンジニアリング	神栖市	一級河川 田野川 橋梁上部工事	水戸市 田野町

農林水産部長表彰（5 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
(株)折本工業	関 和郎	土浦市	かんがい排水事業木田余地区 第3工区排水路工事	土浦市 木田余
櫻井建設工業(株)	櫻井 俊一	龍ヶ崎市	経営体育成基盤整備事業利根南部2地区 第2ー1工区区画整理工事	利根町 布川
大北産業(株)	樋本 和雄	北茨城市	緊急予防治山事業工事	北茨城市 磯原町大塚
(株)茂木工務店	茂木伊津夫	潮来市	農村地域防災減災事業川尾池地区 第5工区堤体護岸改修工事	潮来市 川尾
(株)高野工務店	高野 弘康	那珂市	経営体育成基盤整備事業瓜連地区 第1ー1工区仕上整地工事	那珂市 瓜連

土木部長表彰（13 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
飯村機電工業(株)	笠井 克美	水戸市	情報テクノロジー大学校 新棟新築空調設備工事	水戸市 下大野町
昭和・関根・東洋JV	仁田原一義	水戸市	情報テクノロジー大学校 新棟新築工事	水戸市 下大野町
北都建設工業(株)	鈴木 亮	土浦市	霞ヶ浦湖北流域下水道阿見幹線 管路施設改築工事(阿見幹線No.3人孔)	阿見町 廻戸
山本・池田JV	山本 一廣	土浦市	土浦保健所他改築工事	土浦市 下高津
北条工業(株)	島崎 崇	つくば市	一般国道354号 道路改良舗装工事	つくば市 大角豆
(株)中島工務店	中島 金作	ひたちなか市	一級河川 中丸川 中丸川函渠施設工事(その1)	ひたちなか市 東石川
飯島建設(株)	飯島 新史	潮来市	鹿島港海岸日川海岸 高潮施設嵩上工事(その7)	神栖市 北浜
松崎建設(株)	松崎 里志	潮来市	一般県道桜川土浦潮来自転車道線 道路改良舗装工事	潮来市 永山
(有)中村組	中村 利幸	坂東市	一級河川西仁連川 河川護岸新設工事	坂東市 沓掛
誠殖産工業(株)	細田 誠一	神栖市	鹿島臨海特定公共下水道 管渠（東部4号幹線）改築工事	神栖市 東和田
新みらい・星田JV	小林 伸行	つばし市	主要地方道土浦境線 長峰橋耐震補強工事	つくば市 上郷
(株)椎名工務店	椎名 義正	大子町	砂防指定地諏訪ノ入沢 砂防堰堤工事	大子町 袋田
野口機設工業(株)	野口 貴生	八千代町	主要地方道筑西三和線 道路改良舗装工事(その2)	八千代町 下山川

企業局長表彰（3 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
三光建設(株)	阪口 樹利	鹿嶋市	鹿行広域水道用水供給事業 送水管布設(耐震化)工事(1工区)	神栖市 溝口
常総・根本JV	石津 弘敏	神栖市	鹿島工業用水道事業 配水管布設(耐震化)工事(1工区)	鹿嶋市 大船津
樋口土木(株)	秋葉 文博	阿見町	県南西広域水道用水供給事業 導水管布設工事(2工区)	阿見町 大室

茨城県建設業者表彰 対象工事

令和7年度内に完成した茨城県発注工事（土木、建築、農業土木、企業局）の500万円以上の2357件の中から工事成績が80点以上の524件が選ばれ、選定委員会で選定された。

資材価格高騰を反映した予算措置を

茨城 栃木 群馬 北関東3県建設業協会合同会議

茨城県、栃木県、群馬県の建設業協会による合同会議が7月29日、渋川市伊香保町のホテル本暮で開催されました。資材価格等の高騰を反映した予算措置や県の入札制度、地域建設業におけるDXの推進とAIの活用、外国人技術者の活用に向けた支援など建設業界が直面する7つの課題をテーマに意見交換。3協会で課題の共有を図りました。



石津茨城県協会長



谷黒栃木県協会長



青柳群馬県協会長



3県の課題などを協議しました

開催県である群馬県建協の青柳会長は「本会議は地域の中小建設業の視点に立った議論をしていくことがポイント」と述べ「業界の課題全般にわたった議論ができればと思っている。責任ある積極財政を掲げ、政治も安定した方向に向かいつつある。こういった時こそ、業界でしっかりとまとまって地方建設業の本来の役割を発信していかなければならない」と呼び掛けました。

栃木県建協の谷黒会長は「活発な意見交換を通じて情報と認識を共有し、北関東3県が一層連携を強化しながら、国など関係機関へ積極的に働きかけていくことで、課題解決への道筋が見えてくる」とあいさつ。

本会の石津会長は「北関東というお互い理解しあえる3県の建設業協会が顔を合わせ、県という

垣根を越えて課題を共有し、情報交換しながら対応を進めていくことが大変重要」と述べました。

意見交換には来賓として舟波昭一国土交通省高崎河川国道事務所長、群馬県の佐々木実県土整備部長、松田隆行建設企画課長が出席。

意見交換は▽資材価格等の高騰を反映した予算措置（提案＝栃木県）▽人材確保・育成に向けた取り組み（提案＝栃木県）▽県の入札制度（提案＝茨城県）▽世界情勢に起因する建設資材不足・価格急騰への対応（提案＝茨城県）▽地域建設業におけるDXの推進とAIの活用（提案＝群馬県）▽外国人技術者の活用に向けた支援（提案＝群馬県）▽利根川「令和の大改修」の推進（提案＝群馬県）－を議題に実施しました。

若者・従業員の定着化を

奨学金返済の
支援制度など説明

本会（石津健光会長）は7月16日、県の新規事業である「奨学金返済の支援制度」など「担い手確保対策」に関する説明会を、水戸市青柳町の県建設技術研修センターで開催しました。石津会長は「若者が少しでも定着することを期待している」とあいさつしました。

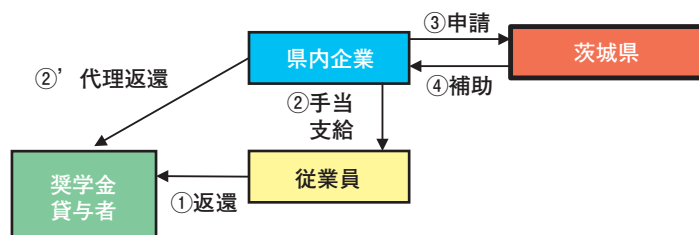
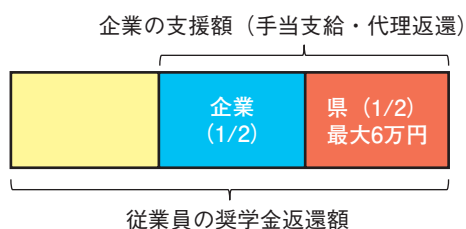
奨学金返済の支援制度（企業支援型奨学金返還

支援事業）は、企業等が負担した支援額の2分の1を補助。支援対象者一人当たり年6万円が上限となります。従業員の奨学金返還額が、仮に18万円だとした場合、本人、企業、県がそれぞれ6万円負担するイメージです。上限は各年度3人。補助期間は最大36カ月。

建設業の
補助要件

茨城県内に本社又は主たる事務所を有し、

- ①資本金の額又は出資の総額が3億円以下の会社 ②常時使用する従業員の数が300人以下の会社
③常時使用する従業員の数が300人以下の個人
①～③のいずれかを満たす会社又は個人



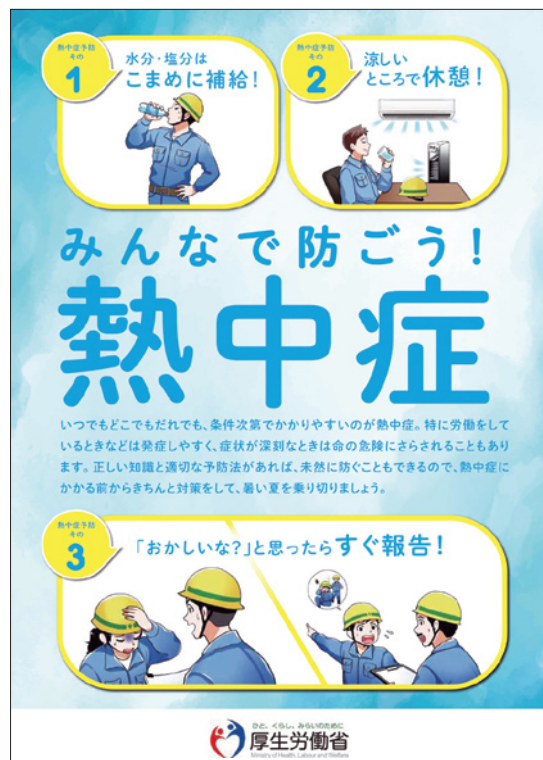
献血活動で全建表彰

常総支部



常総支部（中川原勇支部長）は7月22日、全国建設業協会の「令和8年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事」で、継続的な献血活動による社会福祉活動が評価され受賞しました。常総支部は、支部会員を対象に献血活動を平成16年から継続しており、毎年、献血車2台で100人以上の協力を得ながら活動を継続しています。

みんなで防ごう！熱中症



ICTⅡ、熟練活用で加点

関東地整
8月1日以降の総合評価

関東地方整備局は、8月1日からの総合評価方式の改正で、「ICT施工StageⅡ」、「熟練技術者の活用」に対して加点を行うほか、「自治体実績チャレンジⅡ型」を公募型指名競争入札にも拡大。そのほか、新たに不調・不落対策として「営繕評価型」を新設しました。

「ICT施工StageⅡ」は、WTO案件（9億円以上）を除く全工種が対象。企業の技術力を評価する際、自由設定項目の一つに新設。計画書を作成して実施する場合に1点付与。加点を受けたのに実施しなかった場合、工事成績評定を

3点減点します。総合評価での加点に伴い、工事成績での加点は取りやめました。

「熟練技術者の活用」は、企業の技術力を評価する自由設定項目の一つとして新設。主任（監理）技術者とは別に、現場代理人か担当技術者として「55歳以上の監理技術者経験者を活用する場合」に1点を加点。熟練技術者の途中交代は可能だが、同等以上の技術者を配置する必要があります。また加点されたにも関わらず活用しなかった場合は、工事成績評定を3点減点します。

土木施工の基礎学ば

技士会らと技術解説講習会



本会は7月17日、茨城県土木施工管理技士会、経済調査会と共に「土木施工の基礎技術」解説講習会を、水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催しました。講習会では、土木施工管理の技術を基礎から体系的にわかりやすく解説。土木構造物構築の前段に必要な「土工」「基礎工」「コンクリート工」を中心に、土木施工の基礎技術を説明。参加者は、日常業務に役立つ内容を学びました。

鉾田支部
活動報告

100人が 道路美化活動



鉾田支部（羽生義隆支部長）は7月10日、茨城県鉾田工事事務所（大和田尚所長）と道路美化清掃活動を実施。支部員ら約100人が鉾田市および行方市内で、早朝からごみ拾いに励みました。羽生支部長は「清掃活動を通じて建設業への理解を深めてもらえるよう、アピールしてほしい」と呼び掛けました。美化活動は8月10日の「道の日」に合わせて行っていたましたが猛暑を避けて実施しました。

支部活動報告

常陸大宮支部

現場技術者向け安全講習会



常陸大宮支部（高野潔支部長）は7月15日、茨城県常陸大宮土木事務所（寺家喜重所長）、茨城県造園建設業協会県北支部（海老澤康徳支部長）と安全講習会を開催。高野支部長は「どれだけ良い仕事をしていても事故があればそれまでの努力が水の泡になる」と、現場技術者へ安全意識の向上を呼び掛けました。

筑西支部

建設業の発展へ県と議論交わす



筑西支部（白田唯雄支部長）は7月15日、茨城県筑西土木事務所（太田力所長）と意見交換会を開催。土木事務所の事業概要説明のほか、建設業の人員確保や熱中症対策などについて意見を交わしました。仲川孝副支部長は「今日の意見交換を、今後のより良い事業運営や地域の建設業の発展につなげたい」と話しました。

大子支部

意見交換と安全パト実施



大子支部（吉原則夫支部長）は7月15日、茨城県大子工務所（斉藤茂雄所長）と意見交換会および合同安全パトロールを実施。吉原支部長は「2024年問題や熱中症対策など課題は多いが、受発注者が一体となって解決に取り組むことが大切」と述べ、労働災害や事故の未然防止へ現場の安全確保を徹底しました。

常総支部

現場代理人が研修視察を実施



常総支部（中川原勇支部長）は6月25日、現場代理人研修視察を開催しました。会員企業の現場代理人ら34人が『東京湾アクアライン裏側探検ガイドツアー』などに参加。参加者からは「一般にはあまり知られていない建設の工夫や、安全の仕掛けなどがたくさんあることを知ることができた」などの声が上がりました。

高萩支部

連携強化へ県と意見交わす



高萩支部（秋山光伯支部長）は7月17日、茨城県高萩工事事務所（磯野健寿所長）と意見交換会を開き、担い手確保・育成や働き方改革、資材価格高騰への対応などについて討議。秋山支部長は「公共工事の安定的な発注をお願いするとともに、地域の安全・安心を守るため、今後も行政と連携したい」と述べました。

境支部

意見交換開き課題解決へ関係強化



境支部（新井孝支部長）は7月10日、境工事事務所（大伴晴彦所長）と意見交換会を実施。県土木部の最近の取り組みや建設業を取り巻く現状について意見を交わしました。新井支部長は「熱中症対策や資材不足などについて活発に意見を交換し問題をクリアにしていきたい」と述べました。

太田支部

社会貢献へ献血

常陸大宮支部

太田支部（梅原基弘支部長）と常陸太田市建設防災協議会（根本敬久会長）は7月1日、常陸太田市合同庁舎で献血活動を実施。支部や協議会の会員ら111人が参加し貴重な血液を提供。太田支部の後藤一憲理事は「毎年多くの方に協力いただき大変ありがたい。少しでも社会貢献につながれば」と感謝を述べました。



太田支部

常陸大宮支部（高野潔支部長）は7月13日、支部会館で献血活動を行いました。昨年度に続き2回目の取り組みで、支部会員企業の従業員ら50人以上が協力。参加者は建設業界の社会貢献活動の一環として貴重な血液を提供。高野支部長は「社会貢献活動の一環として今後も継続していきたい」と話しました。



常陸大宮支部

同一労働同一賃金ガイドライン等が改正

同一労働同一賃金の導入は、同一企業・団体におけるいわゆる正規雇用労働者（無期雇用フルタイム労働者）と非正規雇用労働者（有期雇用労働者、パートタイム労働者、派遣労働者）との間の不合理な優遇差の解消を目指すものです。パートタイム・有期雇用労働者の待遇改善を進めるため、「同一労働同一賃金」に関する施行規則と告示が改正され、令和8年10月1日より施行されます。

詳細は厚生労働省ホームページをご覧ください。

建設フェスタ2026 9月26日(土)に開催

「建設フェスタ2026」の第1回実行委員会（内藤裕一郎委員長）が6月24日、水戸市の県建設技術管理センターで開かれ、9月26日（土）に笠松運動公園特設会場（ひたちなか市）で開催する建設フェスタ開催までの年間スケジュール、収支予算案などが話し合われました。無事開催に向け、会員皆さまのご協力をお願いいたします。

会員の動向

〈代表者変更〉▽常陸大宮支部

(株)河野工務店 河野 武 → 河野 真

▽竜ヶ崎支部

細谷建設工業(株) 細谷 よしの → 細谷 貴弘

〈住所変更〉

▽常陸大宮支部

(有)野上産業 〒319-2221 常陸大宮市八田47
→ 〒319-2221 常陸大宮市八田47-4

電子化で、煩雑な申請や書類管理の手間を大幅に軽減できます。

オンラインで
業務効率化!工事関係書類の
電子化にも対応!発注機関等への
提出作業が軽減!

詳しい情報はこちら▶

建退共

<https://www.kentai-kyo.taisyokukin.go.jp/>

建退共 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業茨城県支部
〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22 茨城県建設センター内 TEL. 029-225-0095